

大正ニュース

車いすバスケットボール女子日本代表 地域親善交流会

障がい者スポーツの普及や障がいへの理解促進を目的とした「国際親善女子車いすバスケットボール大阪大会(2月20日～22日)」の開催に合わせ、大会参加国の選手たちが子どもたち等と交流する「地域親善交流会」が市内各地で実施されました。大正区では2月18日(水)、中泉尾小学校に日本チームの選手が来校し、1年生が参加しました。選手の自己紹介の後、子どもたちは車いすに乗って前進・停止・回転などの基本操作を体験し、パスやシュート練習にも挑戦しました。シュートが決まるたびにハイタッチが起こり、子どもたちは障がいの有無を超えて、スポーツを共に楽しめることを実感している様子でした。



日本チームが来校

練習後には、選手による試合のデモンストレーションも行われ、歓声が上がりました。最後に子どもたちは、お礼のダンスと応援メッセージ、横断幕を贈呈。横断幕は大会会場に飾られ、日本チームは準優勝を果たしました。



車いすの基本操作などを体験



選手によるデモンストレーション

【問合せ】福祉 3階35番 ☎06-4394-9857

大正ニュース

「大正区防災講演会」を開催しました 避難所運営リーダーから現場の声を聞き、 共助の大切さを考える

3月2日(月)、災害時の「共助」への理解を深める機会として「大正区防災講演会」を藤井組大正区民ホールにて開催しました。

講師には、令和6年能登半島地震において石川県七尾市の避難所運営リーダーを務めた七尾市矢田郷地区まちづくり協議会事務局長の関軒明宏(かんのき あきひろ)さんをお招きし、区内の自主防災組織や地域防災リーダー、福祉避難所等の関係施設、防災士の皆さまにご参加いただきました。

講演では、避難所運営における実体験をもとに、「災害時は地域の「共助」と「自立防災」が重要であり、「住民の防災リテラシー(知識を行動に移す力)が地域を支える」という気づきや、今後の七尾市のにぎわいと心の復興にむけた思いをお話いただきました。

参加者からは「地域で防災を考える機会を増やしたい」「福祉避難所での対応力を高めていきたい」「民生委員として災害時は高齢者・子ども・障がいのある人を支えたい」「民間の事業者もビジョンを持って復興支援に協働したい」などのご意見をいただきました。

大正区役所では、災害時の「公助」の体制を充実させるとともに、自主防災組織や関係機関とのつながりを深めて、「自助」「共助」が広がるよう支援を進めてまいります。



講演の様子



会場内の様子



講師の関軒明宏さん

【問合せ】防災防犯 4階41番 ☎06-6394-9958

information

大正図書館からのお知らせ

おはなしボランティア アナシの春のおはなし会

内容 昔話などを覚えて語る「おはなし」がいっぱいの楽しい催しです。
日時 4月25日(土) 14:00～15:00 定員 10名(当日先着順)
場所 大正図書館おはなしの部屋 料金 無料

【問合せ】大正図書館 ☎06-6552-1116

移動図書館 まちかど号巡回日

日時 4月9日(木)
場所 10:30～11:10 平尾公園(平尾2-22)
14:30～15:00 市営鶴町第三住宅1号館横(鶴町3-22)

【問合せ】大阪市立図書館 自動車文庫 ☎06-6539-3305



大正警察署からのお知らせ

令和8年春の全国交通安全運動

* 運動期間 4月6日(月)から4月15日(水)までの10日間 *



【全国重点】

- 通学路・生活道路におけるこどもを始めとする歩行者の安全確保
- 「ながらスマホ」の根絶や歩行者優先等の安全運転意識の向上
- 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルール理解・遵守の徹底

スローガン:「ヘルメット かぶって安全に いきます!」

【問合せ】大正警察署 ☎06-6555-1234

大正消防署からのお知らせ

やめてや!

不要な救急要請 ～救える命を救うために～

年々救急要請は増加していますが、救急車の台数には限りがあります。不要不急の要請が増えると近くの救急車が出払い、緊急を要する方への到着が遅れる恐れがあります。

【こんな救急車の利用はやめてください】

- 転倒し膝を打った。歩けるが救急車でいきたい。
- タクシーはお金がかかるから救急車で受診したい。
- 〇時に診察に来るよう病院から言われているため、間に合うように救急車で送ってほしい。

【問合せ】大正消防署 予防担当 ☎06-6552-0119



みんなのSDGsアクション

ごみの分別とフードドライブ

大正区役所で西部環境事業センターによる「ごみの分別相談」と「フードドライブ」を実施しています。「ごみの分別相談」では、分別方法が分からないものや、出し方・捨て方で迷うことなど、ごみに関する疑問やお困りごとをお気軽にご相談ください。

ごみの分別を少し見直すだけでも、資源をムダなく活かすことにつながります。「フードドライブ」では、家庭で眠っている食品をお預かりし、社会福祉協議会や連携事業者を通じて、必要としている福祉団体等へお届けしています。少量でもかまいませんので、無理のない範囲でぜひご協力ください。

実施日時 毎月第2月曜日 13:30～15:00

場所 大正区役所2階 区民ギャラリー前

フードドライブで回収している食品

未開封で、賞味期限まで1か月以上の常温保存できるもの(みりん、料理酒以外のアルコール類は不可。)



【ごみの分別・フードドライブについて】

環境局 西部環境事業センター
☎06-6552-0901



【問合せ】庶務 5階50番 ☎06-4394-9625